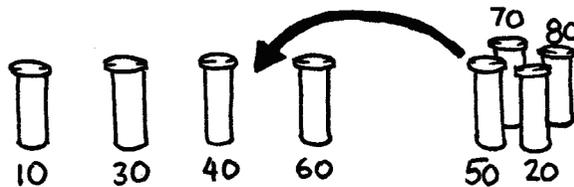


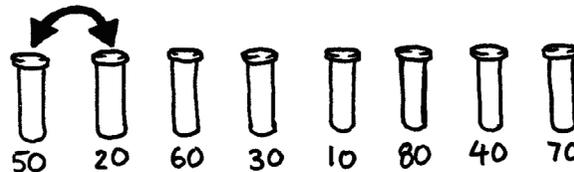
発展と応用

いろいろなソートの方法が発明されています。いくつかを試してみましょう。

挿入ソートでは、図のように1個ずつ正しい並びの位置に入れていきます。まだ並べられていないものは減っていき、並べられたものが増えていきます。トランプをする人は、よくこの方法でカードを並べます。



バブルソートでは、並びを何度も行き来して、図のように順番が逆のものを交換します。作業は並び全体で交換するものがなくなったときに終わります。この方法はそれほど効率がよくありませんが、理解しやすいと思う人がいるかもしれません。



マージソートは「分けて作業する」方法のひとつです。まず、全体を同じ数になるように2つに分けます(奇数の場合にはどちらかが1個多くなります)。そして、それぞれを整列した後で、2つの並びを統合します。2つの整列された並びを統合するには、並びの先頭を比べて小さいほうを取り出せばよいので簡単です。図では40gと60gが並びの先頭にあるので、40gのほうを取り出して新しい並びに加えています。

